法学部教授会議事要旨

日 時 平成25年9月12日(木) 15時00分~15時30分場 所 法経研究棟 大会議室(4階) 出席者 62名(定足数 41名) オブザーバー 1名

議事

(協議事項)

1. 定足数について

学部長から、長期海外渡航中の准教授1名が渡航期間を延長するため、引き続き定足数から除外することについて説明があり、協議の結果、承認した。

続いて、教授1名が、長期海外渡航から帰国後、サバティカル制度を利用するため、引き続き定足数から除外することについて説明があり、協議の結果、承認した。

2. 学生の異動について

教務委員会委員長から、学生の異動について、資料に基づき説明があり、協議の結果、6名の休学、3名の留学、32名の短期留学を承認し、1名の死亡を確認した。

3. 平成25年度学部生の卒業 (9月) の認定について

教務委員会委員長から、平成25年学部生の卒業(9月)の認定について、資料に基づき説明があり、協議の結果、16名の卒業を承認した。

4. 平成25年度授業科目の変更について

教務委員会委員長から、平成25年度授業科目の変更について、資料に基づき説明があり、協議の 結果、承認した。

- 5. 平成25年度交換留学先大学で取得した授業科目の単位認定について 教務委員会委員長から、平成25年度交換留学先大学で取得した授業科目の単位認定について、資
- 料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。 6. 平成25年度第2学期法学部科目等履修生の合否判定について

教務委員会委員長から、平成25年度第2学期法学部科目等履修生の合否判定について、資料に基づき説明があり、協議の結果、3名の合格を承認した。

7. 大阪大学法学部、大学院法学研究科及び大学院高等司法研究科とグローニンゲン大学法学部との間における学術交流協定及び学生交流覚書について

担当教員から、法学部、大学院法学研究科及び大学院高等司法研究科とグローニンゲン大学法学部 との学術交流協定(案)及び学生交流覚書(案)について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

8. OUSSEP に係る短期留学生の期間変更について

料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

担当教員から、OUSSEPに係る短期留学生の期間変更について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

9. 平成25年度部局間交流協定に基づく特別聴講学生の受入れの取消しについて 担当教員から、平成25年度部局間交流協定に基づく特別聴講学生の受入れの取消しについて、資

(報告事項)

1. 法学部運営委員会 (9/5)

学部長から、法学部と読売新聞社の間における講師派遣及び受入れに関する協定書の更新について報告があった。

2. 法学部合格者判定委員会(9/5)

学部長から、転部試験について、4名を合格と判定した旨、報告があった。

3. 教務委員会委員の構成について

学部長から、教務委員会委員の構成について、資料に基づき報告があった。

4. 教務委員会(8/1、9/5)

教務委員会委員長から、平成25年度第1学期定期試験問題の解説・講評及びグレード・ポイント・アベレージ (GPA) 制度の導入案について報告があった。続いて、国際公共政策学科主催のTOEFL-ITP についての説明があった。

- 5. 平成25年度第1学期定期試験に係る追試験の実施について 教務委員会委員長から、平成25年度第1学期定期試験に係る追試験の実施について、資料に基づ き報告があった。
- 6. 大学説明会について 教務委員会委員長から、8月6日に開催された大学説明会について報告があった。